



埋文だより

第44号

平成19年6月29日発行

『新発見！かごしまの遺跡2007』展

発掘調査の報告会を開催！

昨年^{さくねん}度の調査^{ちゆうさ}成果^{せいか}を一堂^{いちどう}に展示^{てんじ}する『新発見！かごしまの遺跡2007』展開催期間中の6月2日に、発掘調査の報告会を行いました。

発掘22遺跡・報告書刊行20遺跡の中から、4人の調査担当者が成果を報告しました。その後、参加者は、担当者の解説を聞きながら展示の見学を行い、調査時の苦労話や発見時の様子など、普段聞くことのできない話を熱心に聞き入っていました。



堂平窯（日置市）の製品



狩俣遺跡（曾於市）の畝状遺構



屋鈍遺跡（宇検村）出土の貝符



報告会の様子



展示説明会の様子

当センターの見学は、土曜・日曜・祝日・年末年始を除き、毎日午前9時～午後5時まで、入館料は無料です。お近くにお越しの節はぜひお立ち寄りください。

なお、センターのホームページは、上野原縄文の森(<http://www.jomon-no-mori.jp>)からお入りください。

目次

- ・『新発見！かごしまの遺跡2007』展
発掘調査の報告会を開催！..... 1
- ・解明進む旧石器時代！..... 2・3
- ・県内各地でも続々発見！..... 4
- ・シリーズ埋文豆知識 「石器」にもいろいろあるんだ！... 5
- ・平成19年度発掘調査・報告書作成遺跡案内..... 6

解明進む旧石器時代！

～遺跡の集中する鹿児島市石谷町～

石谷町（旧日置郡松元町）では、南九州自動車道建設や県道改良事業に伴う発掘調査で、旧石器時代の遺跡が集中して発見されています。

仁田尾中A・B遺跡では、20万点を超える大量の石器や60基の礫群が発見され、前山遺跡ではA T火山灰層（2万4千年前）の下から、古い石器が出土しています。

ここでは、この2つの遺跡と周辺の旧石器時代の遺跡について紹介します。



仁田尾中A・B遺跡では20万点を超える旧石器！

細石刃（実物大）

細石刃をはめ込んだ投げ槍

遺物総数は30万点を超え、国内有数の遺跡に数えられます。ナイフ形石器や台形石器、三稜尖頭器など多様な旧石器が出土しました。

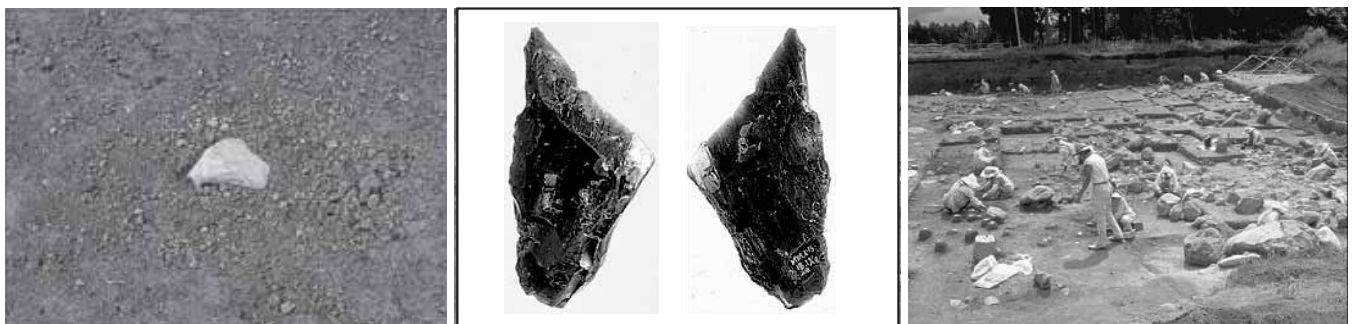
中でも、細石刃は12,782点出土しています。細石刃は、カミソリの刃のような石器です。細長い木や骨の先をとがらせてできた軸に、みぞを彫り細石刃をはめこみます。細石刃が折れたり欠けたりしても、新しい刃に取り替えて、使い続けることができます。

細石刃が大量に出土

細石刃の出土状況図と遺跡

前山遺跡ではA T火山灰層の下から遺物が出土！

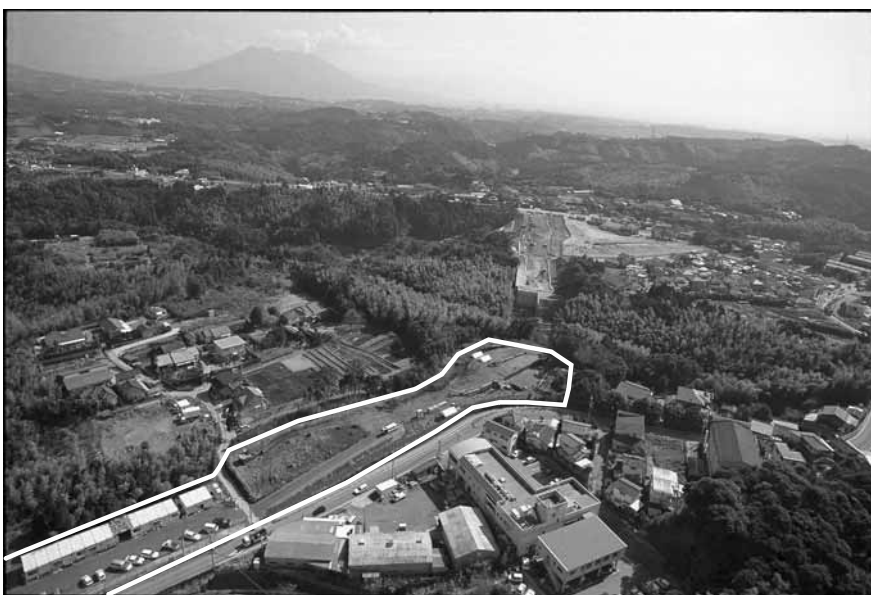
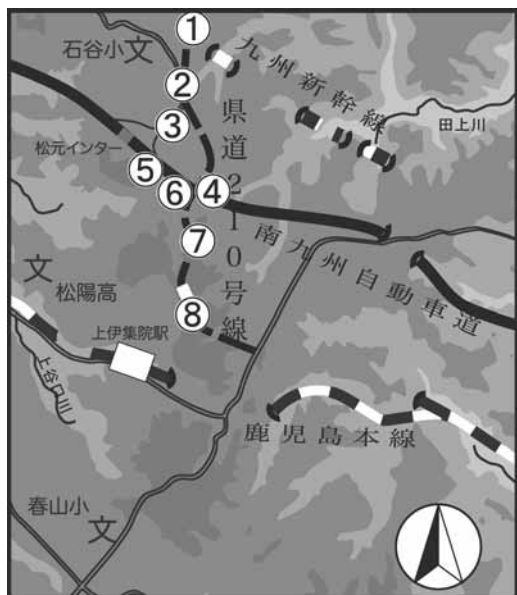
A T火山灰層の下から石器群が発見されました。鹿児島市三船産や薩摩川内市樋脇産の黒曜石が使われ、台形様石器やナイフ形石器などが出土しています。



A T火山灰層の下から出土した台形様石器(左)とナイフ形石器(右)

A T火山灰層下位の出土状況

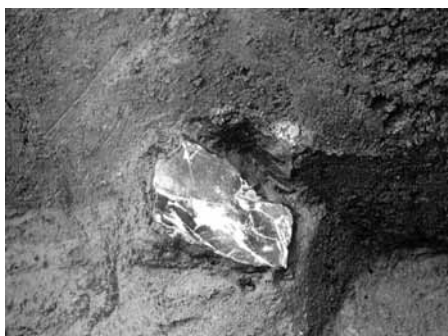
石谷町で発見された旧石器時代の遺跡



仁田尾中B遺跡と桜島遠望

このあたりは、標高約150mのシラス台地で、鹿児島湾へ流れる田上川（新川）と、東シナ海へ流れる上谷口川（神ノ川）の分水嶺になっています。鉄道や高速道路は川が作った谷間を通して、薩摩半島の東西を結んでいます。

- ①伏野遺跡
- ②隠迫遺跡
- ③栢堀遺跡
- ④仁田尾遺跡
- ⑤前山遺跡
- ⑥西ノ原B遺跡
- ⑦御仮屋跡遺跡
- ⑧仁田尾中A・B遺跡



伏野遺跡

細石核の出土状況。佐賀県腰岳産の黒曜石とみられています。



栢堀遺跡

石器製作跡が、39か所発見されました。



西ノ原B遺跡

調理場の跡とされる礫群。石器製作跡も14か所発見されました。



隠迫遺跡

三稜尖頭器の出土状況。樋脇産の黒曜石とみられています。



仁田尾遺跡（県道）

約2万3千年前の礫群が、27基発見されました。

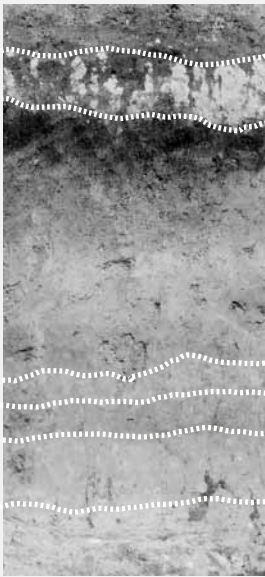


御仮屋跡遺跡

A T火山灰層の下で、ナイフ形石器が発見されました。

県内各地でも続々発見！ -旧石器時代の遺物-

2万年ぶりの再会 建山遺跡（曾於市）



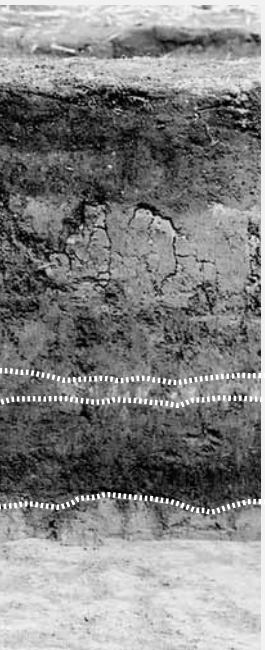
→P14(薩摩)火山灰層
(11,500年前・桜島)

→P15火山灰層
(約18,000年前・桜島)

→P17火山灰層
(約20,000年前・桜島)

→AT火山灰層
(シラス)
(24,000年前・始良カルデラ)

建山遺跡の土層



小園遺跡の土層



→AT火山灰層
(24,000年前・始良カルデラ)

→種 火山灰
(約30,000年前・鬼界カルデラ?)



先が折れて出土した三菱尖頭器 ナイフ形石器 尖頭器

建山遺跡（曾於市大隅町）では、P17火山灰層（約2万年前）の下の層から数種類の石器が出土しました。当時の地形は、起伏に富んでいたことがわかっており、格好の狩り場だったのかもしれない。また、そのうちの1点は、先が折れた状態で、30cmほど離れて発見されました。狩りの途中で折れて捨てられたものでしょうか。2年以上の時を経て、元の姿を取り戻すことができました。

2万5千年前の蒸し焼き炉

小園遺跡（中種子町）



A T火山灰層の下の層で発見された礫群

この小園遺跡は、国内最古の落とし穴が発見された大津保畑遺跡の北側にある遺跡です。

ここでは、AT火山灰層の下の層から、保存状態の良い礫群が4基発見されました。この時期のものは発見例が少ないため、貴重な資料となりました。

7月14日から開催！

第19回企画展

Uenohara Jomon no Mori, Kagoshima

上野原縄文の森展示館では、平成19年7月14日(土)から12月2日(日)まで、第19回企画展「道の島の大むかし」の開催を予定しています。

奄美における古代・中世の交易ルートをテーマに、フワガネク遺跡(奄美市)や倉木崎遺跡(宇検村)等に関する遺物等の展示を行う予定ですので、ぜひご来館ください。

上野原縄文の森 第19回企画展

道の島の大むかし

～古代・中世の交易ルート、奄美群島～



倉木崎遺跡で発見された陶磁器



フワガネク遺跡で発見された貝殻

埋文豆知識④

「石器」にもいろいろあるんだ!

「石器」は、人が最初に作った道具の一つだと言われています。「石器」というと「石おの」や「やじり」を思いうかべる人が多いかと思いますが、いろいろな種類があります。

今回は、仁田尾遺跡や上野原遺跡から出土した石器をもとに、種類や使い方を紹介します。

狩猟具

狩りや漁などに使われた石器



剥片尖頭器

石鏃

旧石器時代には、投げ槍（剥片尖頭器など）が発達し、集団で狩りをしたと考えられます。縄文時代になると、弓矢（石鏃）が発達し、小さな動物も獲物の対象となりました。

調理具

木の実などを割ったり、粉にしたりするときに使われた石器（縄文時代）



凹石

磨石

石皿



解体具

獲物を解体したり、毛皮をはいたり、なめしたりするときに使われた石器



石匙

（縄文時代）

皮なめし作業の様子

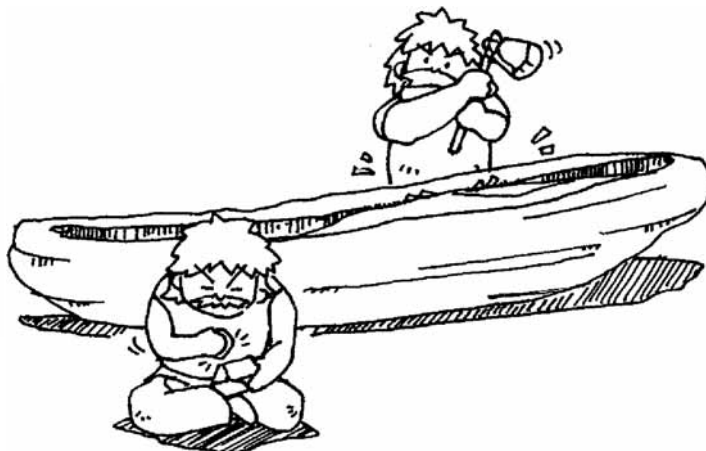
木工具

竪穴住居や丸木舟を作るときに使われた石器

磨製石斧は、木を切り倒す斧や、加工するノミなど、いろいろな用途に応じて作られました。



磨製石斧





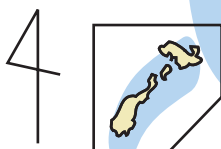
平成19年度発掘調査・報告書作成

遺跡案内

今年度は、22遺跡の発掘調査、29遺跡の報告書作成を予定しています。また、発掘中の遺跡の見学もできます。詳しいことは、当センターまでお問い合わせください。

向井原遺跡 (1月~3月)

陣ノ尾遺跡ほか (9月~10月)



霜月田・都原遺跡

下原田遺跡霜月田・都原遺跡

鉢窪遺跡

市ノ原4遺跡

向栴城遺跡

仁田尾遺跡

農業開発総合センター遺跡群

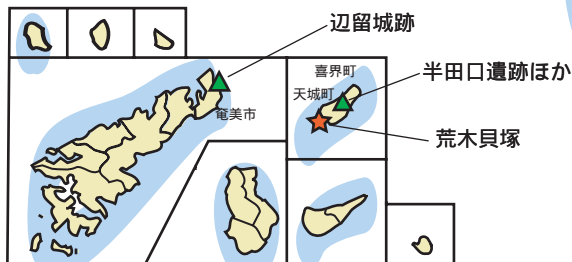
中津野遺跡ほか (5月~3月)

上水流遺跡・持跡松遺跡

堂園遺跡ほか (6月~7月)



南摺ヶ浜遺跡 (5月~12月)



辺留城跡

喜界町 天城町 半田口遺跡ほか

荒木貝塚

西原遺跡ほか

関山西遺跡

関山遺跡

唐尾遺跡

西原段遺跡 (8月~10月)

野鹿倉遺跡 (8月~10月)

高古塚遺跡

チシャノ木・鳥居川遺跡

宮ヶ原遺跡 (5月~3月)

天神段遺跡ほか (5月~3月)

宮ノ本遺跡 (5月~3月)

石織・十三塚遺跡 (9月~10月)

塚崎古墳群

鐘付遺跡ほか

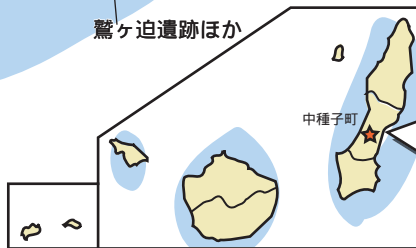


大津保畑・小園遺跡

前畑遺跡 (9月~10月)

中ノ丸遺跡ほか

鷲ヶ迫遺跡ほか



中種子町

- 県関係の発掘調査
- 国関係の発掘調査
- ▲ 市町村関係の発掘調査
- ★ 報告書作成
- () は調査の時期

埋文だより 第44号

発行日 平成19年6月29日
 編集・発行 鹿児島県立埋蔵文化財センター
 〒899-4318 鹿児島県霧島市
 国分上野原縄文の森2番1号
 TEL 0995-48-5811・FAX 0995-48-5820
 E-mail: maibun@jomon-no-mori.jp